

令和元年12月10日

報道機関 各位

とみだい☆ペケペケアートショップ in 朝日町立ふるさと美術館

「絵本作家の気持ちになって・・・」開催

とみだい☆ペケペケアートショップを下記のとおり開催いたします。「ペケペケアートショップ」の「ペケ」とは小さなという意味のスペイン語 pequeño からとっており、時として子供のことも表すことから、この名前をつけています。

つきましては、取材、報道方よろしくお取り計らい願います。

記

日時：令和元年12月21日（土）10時～16時（受付終了：15時30分）

時間中であればいつでも参加でき、制作と鑑賞で合わせて約1時間かかります。

場所：朝日町立ふるさと美術館

参加料：無料。ただし、材料がなくなった場合は時間前に終了します。

持参物：できた作品を入れる袋があるとよいです。

内容：タイトル 「絵本作家の気持ちになって・・・」

本企画は、朝日町立ふるさと美術館の「生誕110年 井口文秀展 一未来に続く夢物語一」展に関連して開催するものです。井口文秀の絵本の原画や風景のスケッチを鑑賞して、子供たちにも簡単に絵が描けるように、画材や紙を用意します。

企画・運営：富山大学人間発達科学部の学生

（美術館子どもワークショップ運営コースの学生）

対象：年中児から小学校高学年までの児童

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学人間発達科学部 隅 研究室直通

TEL・FAX 076-445-6317

E-mail sumi@edu.u-toyama.ac.jp

とみだい☆ぺけぺけアートショップ in 朝日町立ふるさと美術館

いつ : 12月21日(土) 10時~16時 (受付終了15時30分)

時間中であればいつでも参加できます。一つのプログラムに約30分~1時間くらいかかります。

どこで : 朝日町立ふるさと美術館

どんなことをするの :

えほんさっか きも
☆「絵本作家の気持ちになって・・・」

えほんさっか いぐちぶんしゅう
絵本作家の井口文秀さんは、どんな絵を描いたのかな。絵本作家の気持ちになって、ちょっとステキな絵をかいてみよう!



保護者の方へ

本企画は、朝日町立ふるさと美術館の「生誕110年 井口文秀展 一未来に続く夢物語」展に関連して開催するものです。井口文秀の絵本の原画や風景のスケッチを鑑賞して、子どもたちにも簡単に絵が描けるように、画材や紙を用意します。

大学生が子どもたちの制作をお手伝いしますからのびのびと活動できます。日頃、美術館を敷居の高いと場所と思っていられっしやる方にも、ぜひ参加をおすすめいたします。

*「ぺけぺけアートショップ」の「ぺけ」とは小さなという意味のスペイン語 pequeño からとっており、時として子どものことも表すことから、この名前をつけています。

企画・運営

富山大学人間発達科学部子どもとのふれあい体験(美術館ワークショップ運営コース)履修の1年生および図画工作科ゼミの学生たちが実施します。

対象

年長児から小学校高学年までの子どもたちとします。

参加料

無料です。ただし、材料がなくなった場合は終了させていただきます。

後援

朝日町教育委員会・入善町教育委員会

問い合わせ先

富山大学人間発達科学部 隅 研究室直通 TEL・FAX 076-445-6317

E-mail sumi@edu.u-toyama.ac.jp

朝日町立ふるさと美術館 TEL 0765-82-0094 FAX 0765-82-0094